

行財政構造改革・実行計画 平成20年度進行管理票 (平成20年4月現在)

Plan! 行財政構造改革・実行計画		
No.	改革項目(名称)	担当課
83	消防の本部業務の広域化の検討	消防本部総務課・警防課
		電話 373-3100
実施内容		
消防の本部業務(事務、通信、指令)について、広域化の検討を行う。		
位置づけ	大綱	基本目標4 行政運営システムの改革の推進
	実行計画	4-(2) 民間活力の導入など

■特記事項(実施内容の変化など)

消防の本部業務の広域化検討には、大きく分けて「消防の広域化」と「消防救急無線の広域化・共同化及び指令業務の共同運用」の二つの事務がある。

1 「消防の広域化」
 少子高齢化時代を見据え、限られた財源や人員においても、住民の安全・安心を確保できるよう消防の広域化(2以上の市町村が消防事務を共同して行うこと。)を図るもので、平成24年度末までに行うことを国は推進している。

2 「消防救急無線の広域化・共同化及び指令業務の共同運用」(デジタル化)
 電波法関係審査基準の改正により平成28年度までにデジタル化(従来のアナログ無線からデジタル無線に移行すること。)しなければならないことから、多額の経費負担を軽減させるため、他市の消防本部と共同でデジタル化を行うものである。

■進行スケジュール

	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
当初計画スケジュール	○	○								
H19改訂スケジュール	○	○	○	○	→	→	→	→	→	→

【凡例】

- 実施
 - ①当初の改革内容の全体を実施した段階
 - ②改革による新たな制度やサービスが本格稼働する段階)
- ▲ 一部実施
 - ①当初の改革内容の一部を実施した段階
 - ②委員会設置や条例制定など実施に向けた具体的な取組みに着手した段階)
- 調査検討：内部的な調査・検討
- 継続：前年度の段階を継続しながら、さらに充実を図る)
- 取組停止
 - 当初の実施内容と異なる方向に推移し、現行項目に適合しなくなったもの)

Plan! 改革の取組み予定		
年度		マーク
▼平成19年度における取組み予定		
17	【デジタル化】 ①近隣の消防本部で通信、指令業務について、共同運用の可能性について研修会を実施 ②庁内の関係部局による検討	○
18	【デジタル化】 ①庁内の関係部局による検討 ②通信・指令業務の共同運用検討	○
19	【デジタル化】 ①庁内の関係部局による検討。 ②通信・指令業務の共同運用検討。 【消防の広域化】 ①庁内の関係部局による検討。	○
20		
21		
22		
23		
24		
25		
26		

Do! 改革の取組み		
年度		マーク
▼平成19年度までの取組み結果		
17	・通信指令業務の共同運用について、石狩管内5消防本部の主査職等による研究会を実施した。 ※指令台の共同運用・消防無線のデジタル化の共同整備	○
18	消防無線のデジタル化・指令台共同運用について、石狩支庁管内消防救急無線及び消防指令業務の共同化委員会以下で以下の点について検討された。 1 経費の削減と人的コストの削減 2 運営方式は札幌市に事務委託 3 指令センターは札幌市に委託 4 札幌市の指令台更新にあわせて、デジタル化及び指令業務の広域化・共同化を平成25年までに整備予定	○
19	庁内の関係部局による検討を行った。 【消防の広域化】 北海道消防広域化推進計画が策定 【デジタル化】 通信・指令業務の共同運用検討	○
▼評価・改善を踏まえた取組み予定(plan!)		
20	【消防の広域化】 ①関係市町村での協議・消防広域化運営計画策定準備 【デジタル化】 ① 通信指令業務の共同運用の検討を継続、基本設計の予算措置の調整	○
21	【消防の広域化】 ①関係市町村での協議・消防広域化運営計画策定作業 【デジタル化】 ① 通信指令業務の共同運用の検討を継続 ② 基本設計 ③ 実施設計予算措置の調整	○
22	【消防の広域化】 ①関係市町村での協議・消防広域化運営計画策定作業 【デジタル化・共同化】 ① 実施設計 ② 通信指令業務の共同運用の検討を継続	▲
23	【消防の広域化】 ① 関係市町村での協議・消防広域化運営計画策定作業 【デジタル化・共同化】 ① システム工事 ② 通信指令業務の共同運用に係る予算措置調整・検討	▲
24	【消防の広域化】 ① 消防広域化の実現 【デジタル化・共同化】 ① 移動局工事 ② 通信指令業務の共同運用に係る予算措置調整・検討	▲
25	【デジタル化・共同化】 ① 回線整備 ② 試験運用開始	▲
26	【デジタル化】 運用開始 ※平成28年までに全ての消防本部で運用開始	●

Check! 19年度の取組みへの評価	
【消防の広域化】	■北海道消防広域化推進計画が策定され、石狩管内は組合せ消防本部として、北広島市、江別市、恵庭市、千歳市、石狩北部地区消防事務組合が示された。 【デジタル化】 ■道央地区消防通信に関する連絡協議会において道央地区22消防本部で消防救急無線のデジタル化に向け共同整備することになった。また石狩支庁管内共同化検討委員会でシステムと整備費用等に関する検討をおこなった。
Action! 評価を踏まえ改善する内容	
【消防の広域化】	■北海道広域化推進計画に基づき組合せ対象市町村による協議及び運営計画策定準備 【デジタル化】 ■北海道消防救急無線広域化・共同化及び消防指令業務の共同運用に係る整備計画が8月末頃に策定される予定となっており、これをうけ基本設計並びに実施設計に向け継続検討